健康経営戦略マップ（取り組みの全体像）

健康投資		健康投資効果			健康経営で解決したい健康課題
		健康投資施策の取り組み状況に関する指標	従業員の意識変容・行動変容による指標	健康関連の最終的な目標指数	
フィジカルヘルス	●適正糖質セミナー ●特定保健指導　ライザップ 若年層スリムアップサポート ●単独健診 （各種がん検診、脳検査） ●ウォーキングイベント参画	実施回数の拡大	食習慣の変化	特定保健指導対象率の低減 2030年度目標　10%	コーヒーをはじめとする嗜好飲料の生産・提供を通して“従業員の「ココロ」と「カラダ」の健康” と「すべての従業員が働き甲斐を感じる会社の実現」をめざし、そしてよりよい地域・人づくりの社会貢献をめざす
		参加者の増加	受診後の行動変容		
		受診数の増加	がん検診受診率の向上		
		参加者の増加	運動習慣の変化		
メンタルヘルス	●ストレスマネジメント対策	教育参加者の増加	高ストレス者の減少	発生者の減少 再発者の減少	
		メンタルヘルス回復プログラムの実施率	復職後の就業継続期間		
ヘルスチェック	●定期健康診断 ●ストレスチェック	受診率維持向上	セミナー・研修・プログラム参加者・関係者の増加	<u>セルフケアの向上</u> ・セルフケア度の向上	
健康状態可視化の仕組み	●健康管理システムの活用 「My　Health」	セミナー・研修・プログラム利用率の向上		<u>生産性の向上</u> ・プレゼンティーズム改善 ・アプセンティーズム低減	
環境健康資源の構築・整備	●健康宣言構築 ●組織体制整備 ●健康増進環境づくり	従業員と家族の健康寿命延伸に向けた「味の素グループで働いていると自然に健康になる」状態を実現する環境・体制整備と文化醸成		<u>ワークエンゲージメントの向上</u> 持続可能なエンゲージメント 健康・ウェルビーイング	
		健康・栄養教育受講率の向上	健康・栄養教育による行動変容（食事・運動・睡眠）の向上		